

文化スポーツ振興部

(1) 文化スポーツ振興部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

○2019年にラグビーワールドカップ日本大会、2020年に東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。多くの外国人が日本に訪れ、国を挙げて国際交流の活性化及びスポーツへの気運の高まりが期待されます。町田市においても、これを機にスポーツ・文化・経済・観光等あらゆる分野の振興を図り、市民・産・学・官が連携した「オール町田」体制でまちの魅力向上及び地域の活性化に取り組む必要があります。

○町田市がラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピック出場国の事前キャンプ地となることで、市民が海外のトップアスリートのトップレベルの競技を間近で見ることができます。また、トップアスリートと子どもたちが交流することにより、子どもたちの夢を育むことができ、オリンピック・パラリンピックだけではなく、スポーツの気運も高まり、地域が活性化することが期待されます。

○町田市立博物館は、建設から40年以上が経過しており施設の老朽化が進むとともに、資料等の収蔵スペースが狭隘化しています。また、駅から遠いだけでなく、長い登り坂があるという立地条件、バリアフリーの対応が十分でないことなど、様々な運営上の課題を抱えています。

○幅広い世代の健康の増進と交流を図ることができる環境や誰もがスポーツに親しむことのできる環境を整備することが求められています。

◆予算編成の考え方

○オリンピック憲章は、スポーツを文化や教育と融合させ、より良い生き方を創造させることを根本原則としています。開催都市は、文化プログラムの実施を義務付けられており、「文化オリンピック」と称して、様々な文化プログラムの展開が求められます。町田市も、様々な文化資源を活用した文化プログラムを実施することで、文化振興を図るとともに、まちのPRに繋がります。

○町田市立博物館が所蔵するガラスや陶磁器等の国内有数のコレクションを多くの人に鑑賞していただける「(仮称)国際工芸美術館」を整備します。(仮称)国際工芸美術館は国際版画美術館とともに「芹ヶ谷公園芸術の杜」の核である美術館ゾーンを形成し、まちの魅力とブランドを高めます。

○町田市立博物館の収蔵庫が狭隘化しているため、新たに、三輪の森ビジターセンターに収蔵庫を設け、民俗資料を移動します。また、一部資料を同施設内に展示します。

○町田市5か年計画17-21の基本目標Ⅱ「安心して生活できるまちをつくる」、基本目標Ⅲ「賑わいのあるまちをつくる」の実現のため、町田市スポーツ推進計画の推進戦略に基づき、「市民スポーツの普及・推進」「スポーツ環境の整備」を推進します。市民がスポーツに親しみ、世代を超えた交流が図られるよう、地域のスポーツ環境や新たなスポーツ環境の整備、幅広い世代の健康増進を図ることができる施設の整備を行います。

○町田市5か年計画17-21では、重点事業として、キャンプ地招致やそれに伴う気運醸成への取り組みを目標に掲げています。キャンプ地の招致に向けて必要な施設整備を行うことにより、キャンプ地の招致実現や今後の国際的な競技大会の開催への受入体制を整備します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会の推進
 - (1)市が主催する町田市文化プログラムの実施
(東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
文化振興課 81ページ)
 - (2)総合体育館の大型バス駐車場の整備
(東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 84ページ)
- 2 文化芸術の拠点施設の整備
 - (1)(仮称)町田市立国際工芸美術館における実施設計の実施
(仮称)国際工芸美術館整備費 文化振興課 80ページ)
- 3 民俗資料の整理
 - (1)三輪の森ビジターセンターへの民俗資料の移管
(博物館事業費 文化振興課 80ページ)
- 4 幅広い世代の健康の増進と交流を図る温浴施設の整備
 - (1)健康増進温浴施設の整備
(温浴施設整備費 スポーツ振興課 83ページ)
- 5 市民誰もがスポーツに親しむことができるスポーツ環境の整備
 - (1)スポーツをする場の環境の整備
(スポーツ振興費 スポーツ振興課 82ページ)

(2) 6月補正予算 文化スポーツ振興部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	事業名
10	教育費				
	2 社会教育費				
	2 文化振興費	427,344	36,071	463,415	博物館事業費 (仮称)国際工芸美術館整備費 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
10	国際版画美術館費	162,696	0	162,696	
	3 保健体育費				
	1 スポーツ振興費	756,455	20,345	776,800	スポーツ振興費 温浴施設整備費
	2 スポーツ国際大会推進費	35,103	35,000	70,103	東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
	合計	1,381,598	91,416	1,473,014	

※職員人件費、嘱託・臨時職員人件費は除いています。

文化スポーツ振興部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	1,381,598	0	52,367	0	70,672	1,258,559
補正額	91,416	0	2,515	0	0	88,901
合計	1,473,014	0	54,882	0	70,672	1,347,460

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
10	2	2	文化振興費		36,071
			06 博物館事業費	文化振興課	2,570
			消耗品費		645
			運搬料		843
			駆除・消毒委託料		972
			備品等購入費		110
			08 (仮称)国際工芸美術館整備費	文化振興課	29,931
			実施設計委託料		29,931
			09 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費	文化振興課	3,570
			イベント企画運営委託料		1,730
			作成委託料		590
			会場借上料		1,250
10	3	1	スポーツ振興費		20,345
			07 スポーツ振興費	スポーツ振興課	3,497
			計画策定委託料		3,000
			調査等委託料		497
			09 温浴施設整備費	スポーツ振興課	16,848
			設計委託料		16,848
10	3	2	スポーツ国際大会推進費		35,000
			02 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費	オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課	35,000
			整備工事費		35,000

(4) 事業の説明

一般会計		款 10	項 2	目 2	文化振興費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
6月補正	36,071	0	1,785	0	0	34,286	
6 博物館事業費						2,570 千円	
担当	文化振興課					予算書	22 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
		0	0	0	0	2,570	
<p>○事業の内容 三輪の森ビジターセンターの2階を、民俗資料の収蔵庫とし、資料を保管するとともに、一部資料を施設内で公開します。</p> <p>○2018年度6月補正予算における取り組み 町田市立博物館に収蔵している民俗資料を、三輪の森ビジターセンター2階に移動します。</p>							
事業費		駆除・消毒委託料(資料燻蒸)				972 千円	
		運搬料				843 千円	
		消耗品費				645 千円	
		備品購入費(整理庫)				110 千円	
8 (仮称)国際工芸美術館整備費						29,931 千円	
担当	文化振興課					予算書	22 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
		0	0	0	0	29,931	
<p>○事業の内容 町田市立博物館が所蔵するガラスや陶磁器等の国内有数のコレクションを、より多くの人に鑑賞していただくために、「(仮称)町田市立国際工芸美術館」を整備します。(仮称)町田市立国際工芸美術館は国際版画美術館とともに「芹ヶ谷公園芸術の杜」の核である美術館ゾーンを形成し、まちの魅力とブランドを高めます。2020年度から2022年度に工事を行い、2022年度末の開館を予定しています。</p> <p>○2018年度6月補正予算における取り組み (仮称)町田市立国際工芸美術館の整備に向けて、実施設計を行います。</p>							
事業費		実施設計委託料((仮称)町田市立国際工芸美術館)				29,931 千円	
債務負担行為		実施設計委託料((仮称)町田市立国際工芸美術館)				(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費99,769千円)	

9 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費

3,570 千円

担当 文化振興課

予算書

22 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	1,785	0	0	1,785

○事業の内容

オリンピック憲章は、スポーツを文化や教育と融合させ、より良い生き方を創造させることを根本原則としています。開催都市は、文化プログラムの実施を義務付けられており、「文化オリンピックアード」と称して、様々な文化プログラムの展開が求められます。

様々な文化資源を活用した文化プログラムを実施することで、文化振興を図るとともに、まちのPRに繋がります。

○2018年度6月補正予算における取り組み

町田市文化プログラムを周知するため、広報紙やチラシの作成及び配布をします。また、町田市主催の文化プログラムを実施します。

事業費	イベント企画運営委託料(文化プログラム)	1,730 千円
	会場借上料	1,250 千円
	作成委託料(チラシ等)	590 千円
特定財源	スポーツ振興等事業費補助金 普及啓発事業(都1/2)	1,785 千円

一般会計		款 10	項 3	目 1	スポーツ振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	20,345	0	0	0	0	20,345

7 スポーツ振興費 3,497 千円

担当 スポーツ振興課 予算書 23 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	3,497

○事業の内容

市民がスポーツを行うための環境整備や各スポーツプログラムの提供、市内でスポーツ活動する競技団体や個人を支援することにより、町田市スポーツ推進計画で掲げる「市民スポーツの普及・推進」を図ります。

○2018年度6月補正予算における取り組み

市民誰もがスポーツに親しむことができる環境を新たに整備するため、施設整備に関する計画策定及び調査を実施します。

整備スケジュール

	概要	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
成瀬鞍掛 スポーツ広場	西成瀬 2-7 16,201 m ²	基本計画 策定	基本設計	実施設計	整備工事 供用開始予定●
小山上沼 調整池 スポーツ施設	小山ヶ丘 3-1-1 3,600 m ² (二次調整池のみ)	地質調査	基本・実施 設計	整備工事 供用開始予定●	

事業費	計画策定委託料(成瀬鞍掛スポーツ広場整備基本計画)	3,000 千円
	調査等委託料(小山上沼調整池スポーツ施設整備地質調査)	497 千円

新規 9 温浴施設整備費

16,848 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 23 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	16,848

○事業の内容

室内プールはリサイクル文化センターのごみ焼却余熱を利用した通年型の温水プールで、50m公認プール、25mプール、幼児用プール、トレーニング室等があります。施設の維持管理及び貸出業務等を指定管理者が行っています。そのほかに各種大会や水泳教室等を実施しています。

また、新たに整備する熱回収施設(ごみの焼却施設)で発生する焼却余熱を活用し、幅広い世代の健康増進と交流を図ることを目的とした温浴施設を室内プール敷地内に整備します。

○2018年度6月補正予算における取り組み

室内プール敷地内に、新たに整備する温浴施設の基本設計を実施します。

温浴施設整備スケジュール

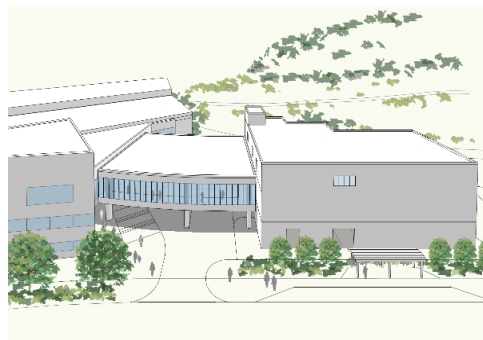
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
基本設計	→				
実施設計		→			
整備工事			→		
供用開始					→

2022年4月供用開始予定

事業費

設計委託料(温浴施設整備基本設計)

16,848 千円



(温浴施設外観イメージ図)

一般会計		款 10	項 3	目 2	スポーツ国際大会推進費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	35,000	0	730	0	0	34,270
2 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費						35,000 千円
担当 オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課				予算書		23 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	0	730	0	0	34,270	
○事業の内容						
東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会開催やキャンプ地招致などを契機に、子どもたちの夢を育み、文化、スポーツ、経済、観光等の多分野の振興と町田市全体の魅力向上を図るため、市民・産・学・官が一体となって気運醸成に取り組めます。						
○2018年度6月補正予算における取り組み						
キャンプ地として総合体育館を訪れる選手団の利便性の向上を図るため、体育館南側に大型バスの駐車スペースを整備します。						
事業費	整備工事費(総合体育館南側)				35,000 千円	
特定財源	スポーツ振興等事業費補助金 普及啓発事業(都1/2)				730 千円	